



学校だより

おい大空

令和6年11月29日
佐久平浅間小学校
NO. 8
佐久市長土呂1717
0267-66-1717

じぶんのきもち ともだちのきもち

～秋のなかよし月間～

全校道徳

他学年の友達とも一緒に考えてみよう

なかよし月間に合わせて実施された全校道徳では、校長先生からの問い「どんなふうに自分の気持ちを伝えたいかな？ どんなふうに相手の気持ちを聞きたいかな？」について低学年・高学年のグループに分かれて意見交換をしました。

考え方の違う、たくさんの友達が集まっている学校です。トラブルが起きるのは当たり前、それをどのように解決していくのが大切です。みんながちょっとずつ、相手の気持ちを考えて、どんな言葉をかけたら良いか考えることができれば素敵な学校になるでしょうね。

佐久平浅間小学校には「えがお宣言」があります。自信・絆・協力・素直・決意を胸に、ともだちを大切に、ともだちがいてくれるからこそできる学びを楽しんでほしいと願っています。

PTA 主催の講演会も、高学年の部では児童も一緒に今井智恵弁護士から人権について、低学年の部では本校「学びの教室」の木内きよみ先生から「わたしの世界 あなたの世界」についてお話をいただきました。ぜひ、ご家庭で今回の講演内容について共有していただき、自分も他者も気持ちよく過ごせる社会について考えていただけたらと思います。

ぶつかっちゃって ごめんね。
いっしょに あやまりに いこう。



高学年グループは
6年生が進行

東京・探究 ～仲間との楽しい思い出をつくりました

6 学年修学旅行

10月30日(水) 31日(木)に、6年生は修学旅行に行ってきました。

寒い佐久の朝から、温かい東京へ。長野県では味わえない、人・物・ことに触れ、子どもたちは新たな発見や問いをみつけてきたことでしょう。この二日間、時間の見通しをもって行動ができた子どもたちのことを担任たちが、とても嬉しそうに話してくれました。最高の仲間と最高の時間を過ごすことができました。



感謝 ～2学年だよりから（抜粋）～

私たちの命を守ってくれる「見守り隊」の方々に、感謝の気持ちを伝えよう！

先週に引き続き、学年集会を開き「見守り隊」の方々について考えました。各クラスで見守り隊の方々にインタビューしたことを持ち寄って模造紙にまとめました。それを学年集会で発表してもらいました。「今はお仕事をやっていなくて、年齢は91歳らしい。」「みんなが下校で帰ってくる10分前には横断歩道に立ってくれている。」「車などの危険から私たちの安全を守ってくれている。」などと考えが出されていきます。いつも子どもたちの登下校を見守ってくださる見守り隊の方々の思いに触れました。「ありがとうを伝えたい!」「マッサージしてあげたい!」と子どもたちが考えをつぶやきます。見守り隊の方々を学校にお招きして、「感謝の会」を行いたいと思います。来週から係会が始まります。子どもたちが主体的に取り組む姿を、どんどん伸ばしていきたいと思います。



2年生が学校を代表して、子どもたちの安全な登下校にご尽力いただいている「見守り隊」の皆様への感謝の会（12/6）を企画しています。子どもたちの素直な感謝の言葉・思いが届けられるといいですね。2年生の皆さん、よろしくお願いします。

■12月行事予定

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 2日（月） スクールカウンセラー来校 AM | 16日（月） スクールカウンセラー来校 AM |
| 3日（火） 児童会 | 17日（火） 支部児童会・小中連絡会 6年5時間授業 |
| 5日（木） クラブ・収穫祭(5年) | 18日（水） 職員研修日 全校4時間授業 |
| 6日（金） 見守り隊感謝の会(2年) | 19日（木） スケート教室(2年) |
| 9日（月） ～13日（金） 知恵の木ウィーク | 20日（金） KID'S チャトラン Day 全校3時間授業 |
| 11日（水） 学校評価アンケート・体罰調査×切 | 23日（月） 3年4組授業参観・学級懇談会 |
| 12日（木） 児童会 | 26日（木） 2学期終業式 全校4時間授業 |
| 13日（金） 10周年記念行事・児童会祭り | 27日（金） ～1月7日（火） 冬休み |
| | ※30日（月）～1月3日（金） 学校閉庁日 |

趣味応援デー



本年度児童会長の公約であった『趣味応援デー』が低学年・高学年の部に分かれて実施されました。友だちと好きなことを体験することを通して、異学年の友だちとも仲を深め、交流できればとの願いだそうです。新しい企画を考え、公約を実現させた児童会長、さすがですね。

指示されたことを正確に実行できる力も大切ですが、今、世の中で求められているのは今回のように新しいことを生み出す力ではないでしょうか。まさに本校が大事にしている「知恵の木科」「学級の宝活動」の学びで育てたいと願う力です。
（文責：教頭 小岩井浩明）